Searching PAJ 페이지 1 / 1

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 2000-357029 (43)Date of publication of application: 26.12.2000

(51)Int.Cl. G06F 1/26 H02J 7/00 H04B 7/26 H04M 1/72 H04M 11/0

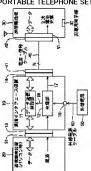
(21)Application number: 11-168355 (71)Applicant: NEC CORP

(22)Date of filing: 15.06.1999 (72)Inventor: NAKAGAWA TAKASUKE

(54) COMMUNICATION INTERFACE DEVICE AND CHARGING DEVICE FOR PORTABLE TELEPHONE SET

PROBLEM TO BE SOLVED: To charge the secondary battery of a portable telephone set in the state of connecting the portable telephone set through a communication interface device to communication terminal equipment such as personal computer(PC) for performing data communication

SOLUTION: A communication interface device 10 is interposed between communication terminal equipment (such as PC) 20 and a portable telephone set 30. A data communication control part 11 in the communication interface device 10 mutually converts the signal of the communication terminal equipment (such as PC) 20 and a signal on the side of the portable telephone set 30. A charging part 12 in the communication interface device 10 receives the supply of power from the side of the communication terminal equipment (such as PC) 20 and charges the secondary battery built in the portable telephone set 30. When an external power source 50 is supplied to an external power source input terminal 15, on the basis of the external power source 50, the charging part 12 charges the secondary battery built in the portable telephone set 30.



(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出顧公別番号 特開2000-357029 (P2000-357029A)

			(43)公開日 平成12年12月26日(2000.12.
(51) Int.CL ⁷		柳別記号	F I 5-71-1*(参考:
G06F	1/26		G06F 1/00 330A 5B011
H02J	7/00	301	H02J 7/00 301A 5G003
H04B	7/26		H 0 4 M 1/72 B 5 K 0 2 7
H04M	1/72		11/00 3 0 2 5 K 0 6 7
	11/00	302	H 0 4 B 7/26 Y 5 K 1 O 1
			審査請求 有 請求項の数9 OL (全 10)

/913	出願番	63.

特顯平11-168355

(22)出順日

平成11年6月15日(1999.6.15)

(71) 出額人 000004237 日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号 (72) 発明者 中川 高資

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株 式会社内

(74)代理人 100079164

弁理士 高橋 勇

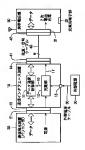
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 通信インタフェース装置および携帯電話機の充電装置

(57)【要約】

【課題】 データ通信を行なうために携帯電話機が通信 インタフェース装置を介してパーンナルコンピュータ等 の通信端末聴声に接続されている状態で、携帯電話機の 2次電池を充電する。

【解決手段】 遠信インタフェース装置10は、通信値 末装置 (パンコン等) 20と携帯電話機30との間に介 設される。通信インタフェース装置10内のデータ通信 利抑部11は、通信端末装置 (パンコン等)20の信号 と携帯電話機30例の信号との相互変換を行なう。通信 インタフェース装置10内の充電部12は、通信確末装 賃 (パンコン等) 20 例から電原供給を受けて、携帯電 話機30に内蔵されている2次電池を充電する。充電部 12は、外部電源入力能子15に外部電源50が供給さ れると、外部電源50に基づいて携帯電話機30に内蔵 されている2次電池を充電する。



【特許請求の範囲】

- 【訪求項1】 携帯電話機とパーソナルコンピュータ等 の通信端末装置との間に介設される通信インタフェース 業長において
- 前記通信端末接置から電源の供給を受けて前記携帯電話 機に内蔵されている2次電池を充電する充電部を備えた ことを特徴とする連信インタフェース装置。
- 【請求項2】 前記遠位インタフェース装置と前記携帯 電路機とは、電息ケーブルと信号ケーブルとが一体化さ れた電販・信号ケーブルで接続することを特徴とする請 来項:記載の遺信インタフェース装置。
- 【請求項3】 前記完電部は、外部電源の入力電子を構 え、この外部電源の人力電子に外帯電源が終始された場 合には、その外部電子に基づいて前記携等電話機に内蔵 されている2次電池を光電することを特徴とする請求項 1記載の遺伝インタフェース装置。
- (請求項4) 携帯電話機とパーソナルコンピュータ等 の通信端末装置との間に介設される通信インタフェース 装置に、前記法信補末装置から電源の供給を受けて報記 携帯電話板に内蔵されている2次電池を充電する光電部 を備えるアトトに
- 前記携帯電影機は、前記携帯電影機に内蔵されている2 次電池の充電条件情報を前記通信インタフェース装置に
- ※四回りの情報で得入。 前記売電部は前記携帯電話機関から送出された2次電池 の売電条件情報に基づいて前記2次電池の売電条件を制 算することを特徴とする携帯電話機の売電装置。
- 【請求項6】 前記充電部は、前記携帯電話機関から前 記2次電池の充電条件情報が供給されない場合は、予め 設定した充電条件で前記携帯電話機の2次電池を充電す ることを特徴とする請求項4記載の携帯電話機の充電装
- [請求項6] 前記完電部は、外部電源の入力端子を順 え、この外部電源の入力端子に外部電源が併給された場 合には、その外部電源化差づいて前記排帯電貨機に内置 されている2次電池を配電するとを特徴とする請求項 42秒かの排標電性接向か登集層
- 【請求項7】 携帯電話機とパーンナルコンピュータ等 の通信端末装置との間に介設される通信インタフェース 装置に、前記通信研察選集から電源の供給を受けて報記 携帯電話機に内蔵されている2次電池を充電する充電部 を始えるとともに
- 前記通信インタフェース級軍は、前記通信衛来装置を介 して前記携帯電話観に内蔵されている2次電池の光電情 様を入力させるための入力画面を表示させる機能を編 ***
- 前紀充電部は、前記通信難末装置を介して入力された充 電情報に基づいて前記2次電池の充電条件を制御することを特徴とする携帯電話機の充電装置。
- 【請求項8】 前記充電部は、前記通信端末装置を介し

- て前記売電情報が入力されない場合は 予め設定した充 電条件で前記携帯電話機の2次電池を充電することを特 徴とする領求項で記載の携帯電話機の充電装備の充電装備。
- 【請求項9】 歳記充電部は、外部電源の入力端子を検え、この外部電源の入力端子に外部電源が供給された場合には、その外部電源に表づして前記携帯電路機に内置されている2次電池を充電することを特徴とする請求項フ段級の指電電路機の全電器を、
- 【発明の詳細な説明】
- [0.001]
- 【発明の属する核素分野】この発明は、携帯電影線とパーソナルコンピューを持つ適宜端末装置との間に分裂されて携帯電影機を介してデータ画像を回旋でみ返ぎる途間インタフェース基度および携帯電影機の電電装置に同り、 以上くは、携帯電影機に円度がたると変型地を気候できるようにした適格インタフェース装置および携帯電影機の電影響を設備した。
- Innos1
- 【G002】 「位年の技術】特殊平7-203067号の物には、移 動用が完全を注して重要された大学やにある技能であって も参加手ののでは多年が使しても、22変態を自由した実施と感 根維性情況検が記載されている。22変態を自由したが に充電等記憶株である。PHP子能は、電話機能を外 動のパソコンからの形に応じて特別の表が に対電等の場合がある。である上を検討すると、2 大変態の変態である。とを検討すると、2 大変態の変態である。とを検討すると、2 大変態の変態である。とを検討すると、2 大変態の変態である。とを検討すると、2 大変態の変態である。とを検討すると、2 大変態の変態である。とを検討すると、2 を対象が、2 をが、2 を
- 2000年)また、前空時間や8-237346号公轄 (2004)また、前空時間や8-237346号公轄 (2は、接着情報事業産 (パソコン)の電池の計能に乗 無常建設を要素できるからにするとともに、電池の間が に光電側子と信号様子とを放け、さらに、競声は対象末 変産 (パソコン) この信号との間の信号を提手が接手式 変産 (パソコン) での信号との間の信号を提手が接手式 で変換手が変換が行ることで、技術的領域不禁屋 (パシコ

ン)のバッテリ充電制御回路(既設)を利用して無縁電器機に内閣されている2次電池を表電しながらデータ伝送を行なえるようにした無絲電器機の充電およびデータ板送システムが搭載されている。

【〇〇〇3】 村棚平1〇-120513号公僚には、原 係日以はインタフェースを作する前帯型コンビュータに 移動と透慮用送出工。1を設計、この動物料を囲動を 送ュニントに図げた誘帯で機能脱音手段に誘帯空間機を 選ュニントに図げた誘帯で機能脱音手段に誘帯で顕微を 電池、この結構を設置を接続を展すに対します。 に対している場合を表するとなった。 では、かり、指手を開始の電池を影響とコンビュータが 場所となった。かり、指手を開始の電池を影響とコンビュータが 場所となった。

【〇〇〇日3 特別で10-164280日公園和には、充 製造に指揮を設備を設備することで、元を亡同時にデータ 海浦市が行攻るるようにした指揮を設システムが記載さ れている。この指揮を設システムが記載さ でいる。指揮を登録を受けるプラムはなっまりに構成されている。指揮を登録のを認めて決してはないません。 は無力を認めたがあるに関係をしない。 がは、近年を記録とれ、採売をお紹のアータ連位はディントが加 工程的アータ連位はディン・新した場合とのあ、完全等 は、採売を認得に可用されたの次性のの表をも削削する 工程制御が上に関係するとの形である。完全等 送売り部と、この光度を指さデータ連行はデビジおとの が配送的でありた。この光度を指さデータ連行はデビジおとの の配送がられた機能制御がと機能が

【GOO71 神解中10~26日264 年初時には、技 本電管解の影響しに認可サータ解析で打えるように した常電器が記載されている。この光電器は、排電電路 機のマイクの世景に合せて送ば音声を起しやすぐする。 リットとをਕまる。この完電器は、セットされている技 帯電機能が無する起発性がもためませた。「排電電路が から受視信用のデータを受け取って、音声に実施してス ビーカから他アナータを受け取って、音声に実施してス ビーカから他アカ、この発電器は、パロコン等の情報 場所と既保する情報等に関係用コネクタを構え、排帯電 指揮性を有情報等に表現のコネクタを構え、排帯電 排除・情報等と、外の原で一つを指すが、

(〇〇〇3) 特殊中、1 一 4 1 3 6 8 号 公様には、チャーシャ(実電器)による完整時にもデータ通信が可能な 携帯電器導換解が近畿されている。また、携帯電器構築 視の表電は、個体の下部をチャージャに差し込んで行な うが、が新ゲンショースコネクタの損極 であるので、実電中に外部ゲンタフェースコネクタの損極 が可能であり、データ通信が一ブルでパソコンへ財優す ることができる。これによりテーショで大変せている 時、パソコンによりテータ連信することができることが 時、パソコンによりテータ連信することができることが

[0009]

【発明が解決しようとする採題】特開平7-20306 7号公報に記載された無線通信機能付電話機は、移動局 (PHP干限)が表電数に表面を作れる支車にあるが 配であっても返地界との前で通信が可能である。しかし なから、この音動列 (PHP干燥)は、パソコン制から 電源能を受けて移程局(PHP干燥)に用めるされた。 水電池を乗電するとはできない。のため、光電機能 でデータ前を行なったは、パソコンからの間下を入力 するための機なアーカル間を「発展でパソコンを会理 器とを報道する必要があり、パソコンはたは光電池の設 電場所に別的が生する。水地洗客で自動所(PHP 下側)に何能された。水池洗客で自動所(PHP 下側)に何能された。水池洗客で自動所(PHP 下側)に何能された。水池洗客で自動所(PHP 可能)に何能された。水池洗客で自動所(PHP 可能)に何能された。水池洗客で自動所(PHP 可能)に何能された。水池洗客で自動所(PHP干燥)とともに光電器 も所になければなり下、別かしい

【OO 10】特別中の一2073年46日総新にと解われた基準管理機能表定を追加さる。この機能管理機能表定を開いるこの機能管理機能を 管力に限用電子を開始し、解釋管理機と開発管理機能を 管力に実施することで無確等型機に列業でしているの次 受過を支充できる。そのに、この解析管理機能表でしているの次 等が一力が、例表では同るつの20でラケーブル)では 終することで、グーラ油体を行なっことができる。しか しかか、分別を手で無難を提供されてデータ場合で 行なりには、無格等電線形でなる、保持電路機能表できる。

【〇〇11】特殊年6-237346号が他に記載され た製業を開発の変更されがサータを記えてみたは、接続 情報解析器 (パワコン)の2水電池を終るしてその電 情報解析器 (パワコン)の2水電池を終るしてその電 内減された2水電池を光電できるともにデータ構造を終 力したができ、よいた4点が、現地設計的が飲む。 よび次電料子、信号場子の返酵等の物理的条件に含むす を制電管接換・機能を含むされていまった。 携帯等機能を表置くパワコン)に搭載できる無料を接触 の機能等が開発するためできなれ、このため、 機構等機能を表置くパワコン)に搭載できる無料を接触

【○○12】特期平 10 - 12 ○513 号公教に記載された計算が通信コンピュータは、所帯型コンピュータは、所帯型コンピュータの 新物体通信用と表し、上に時帯型指導のである。これ ・ 送越、データ通なならびに携帯電影機の電池の大電 が可能である。しかしながら、移動性温度耐能がエットの携帯電影機の電池の大電 の場合では一般である。 上の情帯電影機を書かれば、光電電子、信号様子の企 進等のや機可を伴に含まする。 とかできない。このから、携帯電影機の機等10を数は 通常用機関ユニットを用機する必要が生することがある。

【0013】特開平10-164250号公報に記載された携帯電話システムは、充電器内にデータ通信のための通信制御部が設けられているので、外出先等でデータ通信を行なうには充電器を所持しなければならす。 切わ

【0014】特開平10-285254号公報ならびに 特開平11-41368号公報に記載されたものも充電 器 (チャージャ) を用いる構成であるため、外出先等で 充電とデータ遺信とを同時に行なうには 充電器を所持 しなければならず増加しい

【CO16】このように、効業器にデータ連接のための インタコニー発展を設けた構成では、データ連度を行 なっために売電器が必要をなる。このため、予算以業で データ連接を行なつか変かかるとさせは、売電器を併移し なければならなたり、情帯電差機をイデッナルコンピュータ等にご提接番したり、情帯電差機を手が終途を用能等 ユニットを含してパーソナルコンピュータ製で、選集を表した リオる体系では、信誉部の形状、光電解子、信号解子の 位置等の物理的条件によって、装着可提及情帯電影構の 機能が展定されてよる。

[0016]

(発明の日的) この契明はこのような課題を解決するためなられたもの、携帯電貨報報を基の常電影を発生の影響といなくても、データ連信を行なうために関帯電路機が通信インタフェース装置を大いてバーンテルコンビュータ等の出途情報を発展した場合であるようにした通信インタフェース装置 大阪 という はい こうしょう (日本) はい こうしょう (日

[0.01.7]

(領題を解除するための手段) 前記録整を解決するため 請求項1に所る通信インタフェース装置は、携帯電路機 セパーンチルコンピュータ等の通信端末接置との間に介 設される通信インタフェース装置に、通信端末接置から 電池の開始を受けて誘帯電影観に内臓されている2次電 地を充電する方便影を構たことを特徴とする。

【G 0.1-8】データ連接を行なうために適応等準要に 通常インタフェース機会を介して供帯室技術が構造され ている状態で、進化インタフェース運費がの光電器は、 通常継末運動から発きれる電源は各づいて誘声管技術 (可用窓たでいる火型を光光電子。よって、誘導管 が開業を対した実施を用してくても、誘導管技術の2次 電池を完全できる。指導管技術を行くてき、対策電技術の2次 である大型できる。 に、したがって、データ連径を契約的行なっても、 誘揮管盤側の2、大型になる場合である。

【0019】なお、通信インタフェース装金と携帯電影 単位の間は、電炉ケーブルと前かーマリンとが一体で れた電源・信号ケーブルで振続するのが望ましい。 【0020】誘電等指数の電源・信号が大力で 多形成に適合するコネクラを導えた電源・信号ケーブル を準備することが、各種の携帯電影機との影影が可能と なる。また、特定の影響を影響し

えた電源・信号ケーブルに 変換コネクタを接続することで、他の携帯電話機との接続が可能となる。 【0021】充電部は 外部電源の入力端子を備え、こ の外部電源の入力端子に外部電源が供給された場合に は その外部電源に基づいて携帯電話機に内蔵されてい スク水電池を楽雪する機板としてもよい。

「00021」このような構成にすることで、通信インタ フェース接着が高度率差度に始めたけてない状態で も、所有電流器の2次電池を光電である。また、後回イ ンタフェース発展が通信等未発度に始まられている状態で であっても、外部電視に近らいては指電管接向の2名を表 機能が不要となる。まで、直向電子業績の電力接受 が他反右も3。特に、メートをパケコン等の所需当指信 領本装置を行成・91で特別を1000場合には、 様子グラフェース複数に外帯設計を開発を が構成されている場合には、途 様子グラフェース複数に外帯設計を開発を が不要となり、指帯型途信電等、表面の内臓パッテリの消 将を総名できる。と

【〇〇23】 建炉料本に移る資料・電影機の実電装置は、 株本電影機が一大リアルコンピュータ等の点性様式を設 との際に介設される設備と、クラフェース実面に延信等来 製造から電源の情形を受けて持る電影を使用するとととに、排列を 最初と実施した場合に対してあるとととに、排列を 情報とは再発を機能の関係されている大変的の大変を 情報と成名インタフェース度度に送出する開始を構え、 大変量は再発を影響が持つた出されてよる変化の光度を 作材料と成る。

【0024】携帯電話機制から2次電池の充電条件情報 が供給されるので、通信インタフェース装置に接続され た携帯電話機に内蔵されている2次電池の充電条件に合 せた好適な充電条件での充電が可能になる。

【0026】なお、光電部は、携帯電話機関から2次電池の充電条件情報が供給されない場合は、予め設定した 充電条件で報記携帯電話機の2次電池を充電する情故と 方面の261」にのような構成とすることで、携帯電話機

が実事を特替を送出する報用を終えていない。場合で も、携帯電延機の2次電池を光電することかできる。 「00271 対学項下に係る誘手電送機の対電管運出 (50271 対学項下に係る誘手電送機の対電管運出 の関に介設さる組備インタフェース製産・透視管体を選 を選から電海の同社を受けて誘手電気機に内属されている 2分末池を必要する表質等値点ととむに、機会イ ンタフェース装置は携帯電路機に内属されている2次電 初の外電機器を入力をせるための入り掘面を通常事業等 成学性を表現を表現を表現を表現を表現を表現を 機能等を表現を表現を表現を表現を表現を表現を 機能等を表現を表現を表現を表現を表現を表現を 機能を表現を分して入力された光電性報に着れて定次 性効力を発令を発展した光電性報に着いて之次 電池の変電条件を規算することを特別でありてか

【0028】遠係インタフェースは、携帯電影様に内蔵 されている2次電池の売電情報を入力させるための入力 樹面を退信端末装置を介して表示させることで、ユーザ

- に2次電池の充電情報の入力を促すことができる。ユー サが遠信網末装置を介して2次電池の充電情報を入力し た場合には、入力された光電情報に基づいて携な電影機 に内難されている2次電池するので、好渡な充電条件で 来電子含み。
- 【0029】なお、充電部は、通信端末要重を介して充 電情報が入力されない場合は、予め設定した充電条件で 携帯電話根の2次電池を光電する情成とするのが望まし
- 【0030】このような構成とすることで、充電情報か 入力されない場合でも、携帯電話機の2次電池を充電す ることができる。また、造成インタフェース装置が通信 排水装置に接続されていない状態でも、外部電源に基づ いて携帯電影機の2次電池を充電することができる。 (0031)
- 【発明の実施の形態】以下、この発明の実施の形態を添 付図面に基づいて説明する。
- 【0032】関1はこの発明に係る通信インタフェース 装置にブロック構成ならびに通信インタフェース装置を 介してデータ通信を行なう場合の接続状態を示す説明図 である。
- 【0033] 法律インタフェース返答10は、アータ油 前利助部114、元数112と、通信前は登録的力・ クタ助13と、試策者証券終わコキクタ助14と、外部 電源接出コキクタ助19とは、所名001は一、 ナルコンピュータ等からなる通信期末発度 7冊を201は、 15億期末発度がコナクタ助10と、10円の30には再発度 採、押等31はアータ場合「電源用コネクタ助10時、10円の として電券開発するのも、万年40に資金に保守一プレ ル、行名11日によりが が発達し、作品11日にからまった。 17日の11日により が発達し、作品11日にからまった。 17日の11日により 17日の11
- 【0034】通信端末装置20として、例えばノート型 パソコン等の携帯壁パーソナルコンピュータを用いる場 合、通信インタフェース装置 1 Oは、例えばP Cカード スタンダードで規定されたPCカードで構成しておよ い。PCカード構成の通信インタフェース装置10は、 携帯型パーンナルコンピュータのPOカードスロットに 仮着される。これにより、携帯型パーソナルコンピュー タと通信インタフェース装置 1 Oとの間が、例えばPC MCIA等の標準BUSインタフェースで接続されると ともに、携帯型パーソナルコンピュータ側から通信イン タフェース装置10個へ電源を供給することができる。 【0035】通信端末装置20として、USB (ユニバ ーサルシリアルバス)蟾子を備えたパーソナルコンピュ ータを用いる場合 両端にUSBコネクタを備えたUS Bケーブルを介してパーソナルコンピュータと通信イン タフェース装置10を接続する。USB接続では、1対 の信号用ツイストケーブルを介して通信端末装置(パツ コン等)20と適信インタフェース装置10との間でデ

- タのシリアル伝送がなされるとともに、1 対の電源線

- を介して連信端末装置(パシコン等)20側から適信インタフェース装置10側へ電券を供給することができる。なお、連信インタフェース装置10にUSBコネクタを設けておれて、このUSBコネクタをパーンナルコンピュータのUSB端子へ直接接続する構成としてもよ
- 【0036】データ通信制御部11は、適思係未要値 (パソコン等) 20間での信号と誘電電路機30間での 低号との相談が発見さなうとと、通信権率を値 (パソ コン等) 20間から出力されたデータを誘電電路30 解へ限終するともに、振電電器の30個から出力されたデータを通信指帯装置 (パソコン等) 20個へ同秘す
- 【0037】PCカード構成の場合、データ連型制御部 11位、PCMCIA等の物準BUSインタフェースの 信号と誘導電影響ので用いられている信号との研究 接行なう。USB接続の場合、データ通信制御部11位、USB接続の場合、データ通信制御部11位、USB接続の場合、データ通信制御部11位、USBで展定を打ている信号と指導電影響ので用いられている信号との相互実施を行なう。
- 【0038】 次電部12は 外部電声のの声動されて いない状態では、通信等非常度を0両から相談 別に多つい、アナーラ連音機和部別電路10を主流して データ連信機和部11へその他作用電源を指する。な お、通信等非常と同から保証される電力の質用を とデータ連信機和部1つの特別環境をであって のである場合には、通過率を構立の例から出たされる電子 ある金さには、通過率を構立の例から出たされる電子 でデータ連信制部第11へ配替用でする構成としてもよ
- 【0038】充電部12は、外部電源50が実施されて いない状態では、透信様末度層20間から供給される電 原に多づいて、指電電路機30に内震されている2次電 地を充電するための電力を主張して、生成した空間電 カ17を重要・信号ケーブル40を介して携帯電路80へ保険する。
- 【0040】充電部12は、外部電源50が供給されて いる状態では、外部電源50に差づいて、データ通信制 前部用電源16を生成してデータ通信制算部11へその 動作用電源8件給する。
- 【0041】光電部12は、外部電源60が供給されて いる状態では、外部電源60に基づいて、排帯電話機3 0に円載されている2次電池を充電するための電力を主 成して、主成した光電用電力17を電源・信号ケーブル 40を介して携帯電話機30~供給する。

電がなされる。

【0043】データ通信・電源用コネクタ部31は 携 帯電影機30を国売しない労電器に装着した状態でも、 電源・信号ケーブル40を接続できる位置 (例えば、携 帯電影機30の例えば(関節等) に設けている。

【GO43】 携帯電機組のは、 携帯電波器の のが同か していた電気配を表され、 売間電子等の20を行って、 電用電力が開始されている場合は、電路・配等ケーブル 40年の灯ビデータ連に、海路同コネクを取りまかし て充着用電力が指摘されていて、 光海網子部の20 テムジ海県のビルル・国際しいでは次電池を光電 テムジ海県のビルル・国際しいいる変化との表でを 接方することで、通信制を指するのである。これは、 が観測的60度とからませた。

【〇〇48】携帯管計機30が回示しない光電管に戻る されていない球形で(保証されていており電管によって 光電用電力が同様なないない扱わらか、電源・信サイ ープルスの250にデータ連絡・電源用コネクを採31 をテレて光管用電力が開始されている場合、携帯電影器 30の2次電池は進化プラフェース需要10の2分 12から開始される光電電力によって光電される開催と している。

【〇〇46】 電那・信号ケーブル40は、電源ケーブル と信号ケーブルとゲー停化されたケーブルを用いてい る。電那・信号ケーブル40の一場側には、透合インタ フェース発音・0の排布電影解接形3カクラ前14に接 級するコネクタ部41が設けられて、電源・信号ケーブ ル40の指揮性には、接着影響の0のデータ速度・ス 電コネクタ部42に接着影響の00データ速度・ス でいる。

【0047】外部電源60は、商用電源アダブタや電池 または電池パックを用いて構成している。外部電源50 に電池または電池パックを用いることで、簡明電源の供 物が困難な風外等でも、遠信インタフェース機能10へ 簡潔電力を供給することができる。

【0043】以上の様式であるから加りに示すように、 通信インタフェース展演りのも通信を探査(パンフン 等)2のに誘発し、電源・通信サーブル40をハレて持 平電性報30を指定インタフェース製造。10に設計する ことで、携帯電技機30を介してテータ連信を行うこ とができるともに、携帯電技機30の2次電池を通信 様本展置(パンコン等)20から時代30ではいまして 近で表面できる。なが、データ通常を行うっていない状 起でき、直面を実施度(パンコン等)20歳がから定 液があるまできる。通常インタフェース装飾10をか して機変で変形の20歳であた。第一次でありまして に対して表面であります。20歳でから定 水があるまでできる。通常インタフェース装飾10をか して携帯電影像30の2度が抱める単しているので、集 時間がカーラ連携を行なっても16米電器第30の2次室 の世帯電影像47年マーち16米電器第30の2次室 【0049】を5に、遺伝インタフェース展表10に外 部電景60を開始することで、外部電景60に基づいて 携帯電談開30の2点電池を見受できる。したかって、 外部電景60が何治されている場合には、遺伝球系検裏 (パソコン等)200電影がリアが最近をあっても、また、 連ん、連んインタフェース要素10が遺伝等未要素(パソ コン等)20に接続されていない状態であっても、携帯 電路後30の2次水形を光空できる。

【0050】図2は沈電卸の一具体例を示すブロック情 成図である。充電部12は、入力電系切替部121と、 電圧調整部122と、充電回路部123と、外部電源供 給検出部124とからなる。

【0001】 外部収回用特殊出部124日、外部収測度 株コネクタ車161が創電券が何限されていること株 出すると、外電機が到1874円を出てことを株 出すると、外電機が到1874円を出ている。 人力電視が設合121日、外間電料電別的信息124 の場合されている様型では、連貫を展置(1722 以前)201時の前後される電源を促延接替122へ 報告する。入型を開発している場合には、外部変換を展現し でもの外部域を全域接載164円を表示し、外部である でもの外部域を全域接載164円である。入型で 収益数121日、電池を実施を216円である。 の場合121日、電池を実施を216円である。入型で いるののでは、21日では、21日では、21日では のでは、21日では、21日では、21日では 21日では、21日では、21日では、21日では 21日では、21日では、21日では、21日では 21日では、21日では、21日では、21日では、21日では 21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21日では、21

【0062】電圧調整的122は、入り電源の検測12 を介して開始される電源に参りいて、出力電圧が安定 化されたデータ環路制度調度電面10を主成して出力するととに、光電用四路用度度17を生成して出力する。 ・電圧調整面22は、用年間的定金管回路と管金管の路とを 第2850から発生される正常生だ。データ・磁路制等面 用電源16や光電回路用電源17の電源電圧よりも低い 場合であ、その低い多部構造性圧発圧することで、所 都会変異変圧を表することができる。

【0003】充電回路前120は、電圧開路前122から開始される水準期間が開発する「大電力で大電視型力100生成し出力して、携帯電話部3002支電池を発電する。大電回路前123は、所定の電流流性的特別であることで、携帯電路30002支電池を電流が表示表で電路回3002支電池を開発しても多い。また、大電回路前123は、携帯電路回3002支流池におれる電路は、2005元電電池をお開業となったの大電電路回3002次元電池におれる電路であります。

[0064] 図3はこの発明に係る携帯電性機の発電表 重要再し、対象成別である。図3に示す抗帯電性機の発 電気直は、通体インタフェース銀行。100と、排帯電 財務第300と、電源・信号ケーブル40と、通信無容 値(パンコン等) 20と、外部電源60と、外部電源ケ 一方600とからなる。なお、可に示したものと同一構成の部分は同一の計等を付してその説明を確写する。 (0068) 排帯電路図のは、11に示した所帯電 級務30と同じ解散を構えるととした。そのに 元章は 報送出数3の1を進入る。のかを複数担託第301 は 携売電路等300と進度インタフェース発費100 とか電車・毎9フータ1406年21日接触を私欠終金 あることを接近すると、かつ、データ構造のためのデー 少活電節がなれているシスを置める光管機能手が設 第300に用版されているシスを置める光管機能手が設 度したデータフェーマットに着びに近世る。送世王 る光電年間は、電池の特別(作物)、公司専任 公防被 品景書 美人大概念別等である。

【〇〇5日】通信インタフェース度割100は、同1に のため近インタフェース業第10日、同1に クともに、さらに、次の機能を減える。通信インタフェース変第10日のカラータを他的形すり(14、規制 超期30日東から出力された支電料をや位すると、安 電影10日は、安全はからでは毎年101mにある。 電影10日は、安全はかた電性等101mにある。大変型計り32は、安全はかた電性等101mにあっては、安全はかた電性等101mにある。 電池の大変型が、大変型計やある。 電池の大変型が、大変型計やある。 電池の大変型が、大変型計やある。 電池の大変型が、大変型計やある。 電池の大変型が、大変型計やある。 単位にある。 第2日でいる文を変化の電池の開発(開発)、必要と 圧、出格型を出来る。 が変形となる。

【〇〇67】なお、携帯電路機3〇〇円に2次電機の充 電電子で変わる実施を検出するドルを指えるとともに、 それらの地位指数をデータとして認知であれた。 通常インタフェース接重10〇円の光電影10〇2排筒 電接第3〇〇間から延出された2次電池の光電電圧デー タ、電池容多テーク等に違ういて完電が上がませた。 原とすることで、2次電池の光電性形に対応してさらに 野球な光電を作成ることができる。

【GOの8】また、2次電池の大量を参加する変量制 四級性の指した指導を指揮化は、大学利用回路を構定さ いる当の情報と外部から供給する大電用電圧情報ときた 電情報として近出する構成としてもよい。これのの元電 情報を表灯形のたり変勢10分2は、万世の電子 づいて加速された電子が再発技術機が実施した。これ により、携帯電機能機が同窓された速度 場所でありたでは、2次電池の発電を指導機が 場合ではなり、 またがである。 ことかである。 ことかである。 ことがである。 ことがであるである。 ことがである。 ことがでかでなる。 ことがである。 ことがである。 ことがである。 ことがである。 ことがである。 ことがである。 ことがである。 ことがでなる。 ことがでなる。 ことがでなる。 ことがでなる。 ことがでなる。 ことがでなる。 ことがでなななる。 ことがでなる。 ことがでなる。 ことがでなる。 ことがでななる。 ことがでなる。 ことがでなる。

【〇〇69】きらに、誘車管路側の支電性機能を計 線として誘車を関係の受阻性研究を送出する構成とする とともに、充電部102に機能機能とその機能等に向 電子にいる2次型他の充電条件と参加区付けた変電 行列・タケースをか登録化したが、実施部102に開 事業が機能から供給された機能性機等に差づいて影響を デデータケースを発し、実常数を2の誘導電影像 (2次電池)に適した影響条件で表電を行なう解底としてある。

【0060】充電部102は 携帯電話機300側から 充電情報が供給されない場合には、予め設定した標準的 な充電条件で携帯電話機300002次電池を充電する。 これにより 充電情報を送出する機能を換えていない携 需電話機であっても、その携帯電話機の2次電池を充電 できる。

【0061】団4はこの発明に係る他の法学電話場の充 電景館のプロック構成回である。日本に平す技術業務 の元を発着とは、通行インタフェータ発達100と、 第一年返標第300と、電影・信号ケーブル40と、通信報 本要面(パソコンラ)20と、労動電路60と、労働電 数ケーブル60とかなる。なお、同じに行したものと 同一構成の部分は同一の符号を付してその説明を答称す

100021連絡インタフェース選集110CL 切りに ラレた地位でインタフェース装置10と同じ機能を構える ととなれ、さらに、次の機能を構える。遺電インタフェース装置110円の式電節112CL 地位端平装置(パ ソコン等)20機かの含電が開始がされたこに注意 いて、この適届インタフェース装置1110所は電車装置 はパソコン等)20機能の含る定とは対したがは近にあることを はパソコン等)20機能のデータ送売をがなされて いないちゃイミング・通位端末装置 にパンコン等)20円 の開発表示量素に抗毒電器板に内部でもないなった。 が大きないたがある。 を入りて当地が10でもなかの開始を表示させる影像 様名ネデログラム等112aモデータ通常制御節111

【0008】これにより、連絡海半検量(パソコン等) 20の問題を発売を回面上に2支援の大変性格を入 力するためのウイントウ層面(空間面)が参示される。 この実質性解力・ボワクラム等、12 元を残物の充実性材 そ入力するためのウイントウ層面(空間面)が表示される。 この実質性解力・ブログラム等、12 元を残物の充実性が トラルガスカルたが実体性(定地搭卸、30年後度で、12 元を 力を進布を乗り、を通復性未変度(パソコン等)2 の目か と選係インタフェース変質 1 1 0 例 で、12 元を はで、12 元 で、12 元 で、12 元 で、12 元 で、12 元 で が大明であることを選択を上に対して、3 元 で、12 元 で が発いている。また、ウインドウ目面(空音面)で、12 元 で が作りてあることを選択を上に対いる。また、実か 環界目の中から出当するが目を選択することで、更 学校報を設定させまえがLにている。また、実か 学校報を設定させまえがLにている。また、実か 学校報を設定させまえがLにている。また、実か 学校報を設定させまえがLにている。また、実か 学校報を設定させまえがLにている。また、実か 学校報を設定させまえがLにている。また、実か 学校報を設定させまえがLにている。また、また、また。 学校報を設定させまえがLにている。

【0064】充電部112は、テータ通信制御部111 を介してユーザが入力した充電情報1126が供給され ると、その充電情報を送って充電発性を制御する。これにより、充電対象とである2次電池に列応した好速な 常登金件での米電が可能となる。

【0066】なお、光電情報の設定はユーザの負担が多いので、ウインドの関係 (労用的) に対する情報の受耗を一覧等を支援を対し、ユーザに誘挙を試験の規模を等を選択指定させるようにしてもよい、この場合、光電部112に関係情報をより使用等に対策されている之次を進入の実施を発生とを対応付けたが変換チータイン。

予の登録しておき 充電部112は適信端末装置 (パソコン等)20割から供給された機種情報等に基づいて充電変件データペースを検索し、発電対象となる情帯電話機(2次電池)に適した充電条件で充電を行なう構成とセス

【○○○○【なお、水電料1.1.2に、湯信作事業度 (パンコン等) 2.0回から東雪物が下町であることが入 ンコン等) 2.0回から東雪物が下町であることが入 っれた場合。ならびに、水雪物物や携帯電池鉄砂の機径の 等の入力がなされなかった場合には、予め設定した原理 がな水電光件で指揮金道機のこの立実地を必要する。 これにより、来電米件の設定がなされない場合でも、該 平電送機のこの文金池を光度することができる。

(発明の効果)以上説明したように請求項1に係る通信 インタフェース装置は、通信城市装置から電源の供給を 受けて誘手電信器に内架されている2次電池を充電する 充電部を挿えたので、携手電話報装着型の光電器を用い なくても、携帯電話報報の立定端を充電できる。データ

通信を長時間行なっても、携帯電話機の②次電池の電池 容量が低減することはない。 【○○○8】はた、通信インタフェース装置と携帯電話 機との間を、電影ケーブルと信号ケーブルとが一体化さ

れた電源・信号ケーブルで接続しているので、携帯電話 機側の電源・信号接続部のコネクタ形状に適合するコネ クタを適えた電源・信号ケーブルを準備することが、各 程の携帯電話機との接続が可能となる。また、特定の携 帯電医機に適合するコネクタを摘えた電源・信号ケーブ

帯電距機に適合するコネクタを構えた電源・信号ケーブ ルに、変数コネクタを接続することで、他の携帯電話機 との接続が可能となる。 【〇〇88】充電都は、外部電源が供給された場合に

は、その外部管理に参づいて携帯電話機に内容されている2次電池を対電子が開業したかで、通路インタフェーの運搬が通路が需要しま物でおりていない場合でも、 時間で開発の2次電池を光電できる。また、通路インタフェース機能が開発する業に開発できる。また、通路インタのでも、か智電が活着して行機を可能が開発である。 できるので、進程が展開から2次型のための電力が 給が不算となり、通信等系質数の電力消費を促派できる。

【〇〇7〇】請求項4に係る携帯電話根の充電装置は、

携帯電話報酬から2次電池の充電楽件情報を充電部に供 給できる構成としたので、遠信インタフェース装置に接 続された携帯電話機に内蔵されている2次電池の充電楽 件に合せな好象な充電条件での充電が可能になる。

【〇〇フィ】なお、光電源は、横帯電路機関から2次電 港の充電条件情報が構造されない場合には、予め設定し た完全条件で組織を零官機の公金を光電する構成 としたので、携帯電路機が光電条件情報を送出する機能 を編えていない場合でも、携帯電路機の2次電池を充電 することができる。

【○○72】請求項7に係る携帯電路機の充電装置は、 通信端末装置側から充電情報を入力できる構成としたの で、携帯電話機に内蔵されている2次電池の充電条件に 合せた好適方電電条件での充電が可能になる。

【0073】なお、売電部は、通信電本表重側から売電 情報が供給されない場合には、予め設定した充電条件で 前記携帯電話機の2次電池を売電する構成としたので、 売電情報が入力されない場合でも、携帯電話機の2次電

泡を充電することができる。 【図面の簡単な説明】

【図1】この発明に係る通信インタフェース装置にブロック構成ならびに通信インタフェース装置を介してデータ通信を行なう場合の接続状態を示す説明図である。

【図2】充電部の一具体例を示すブロック構成図である。

【図3】この発明に係る携帯電話機の充電装置のブロック構成図である。

【図4】この発明に紙る他の携帯電話機の充電装置のブロック構成図である。

【符号の説明】 1,2 携帯電話機の充電装置

10,100,110 通信インタフェース装置

11,101,111 データ通信制御部

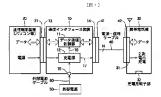
12,102,112 充電部

20 通信雑末装置 (パンコン等) 30,300 携帯電話機

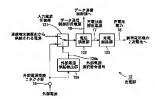
40 電源・信号ケーブル

50 外部電源

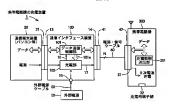
60 外部電源ケーブル 301 充電情報送出部



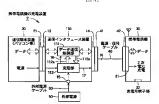
[22]



[図3]



10-9



フロントページの続き

F 9 一点(参考) 58911 DAOS DA13 0820 0822 EAO2 EAIG EBO3 5803 AAG1 EAO1 DA94 FAO1 FAD8 GDO6 58027 AA11 EBO1 DB94 HHZ8 58007 AA34 EBO4 BB92 EEO2 DKKO5 58(10) LL12 NK41